

葉泳会通信

第
11
号

葉泳会通信第11号
2010年7月18日発行
千葉大学葉泳会
<http://www.youeikai.com>
mail@youeikai.com
会員数 400名

今年の総会は8月21日（土）に開催

今年の葉泳会戦と葉泳会総会は、8月21日(土)に開催します。

昨年は現役の試合日程から久しぶりに9月に開催しましたが、秋の日差しで、ちょっと涼しく感じました。

開始時間は昨年と同じで、12時から西千葉プールで葉泳会戦、16時から総会です。17時から、西千葉キャンパス内のカフェテリアで懇親会を行います。

今年の水泳部は、男女そろって全国国公立に団体出場という快挙を達成しており、遠征の土産話が楽しみです。

<葉泳会戦次第>

○前半 (12:00～)

- 200mメドレーリレー
- 200m個人メドレー
- 100m自由形
- 100m背泳ぎ
- 100mバタフライ
- 100m平泳ぎ

○後半 (14:00～)

- 400m個人メドレー
- 50m自由形
- 50m背泳ぎ
- 50mバタフライ
- 50m平泳ぎ
- 200mフリーリレー

○水球

<総会次第>

○総会の部 (16:00～)

- 1 平成21年度報告 (活動・会計)
- 2 平成22年度方針 (活動・予算)
- 3 現役活動報告
- 4 その他

○懇親会の部 (17:00～ 於：学内カフェテリア)

- 1 現役表彰 (スイマー・オブ・ザ・イヤー)
- 2 現役紹介
- 3 OB紹介



2009年度総会風景 (2009年9月13日)



会長あいさつ

「水の輪」の広がりを目指して

葉泳会会長 森田恒世

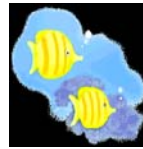
葉泳会の皆様におかれましては御健勝のことと存じます。私、西本好男前会長の後を引き継ぎその要職を仰せつかりました昭和46年卒業の森田恒世です。力量不足故、皆様からのご指導御鞭撻を賜りながら葉泳会発展の為、微力では有りますが出来る限りの事をしたいと考えております。

私が入学した当時、名簿上のOBの数を数えましたら9年間の卒業で46名でした。それが現在では50年間の卒業で400名を越える大きな組織に発展しています。平均を採れば1学年8名程度の計算ですが、当然ばらつきはあり私の代は19名もいましたが、2学年下は3名しかいません。いずれにしてもこの先10年間はまだまだ会員の増加状況は続くと考えられますので、落ち着くところはだいたい500名前後の組織になるのではないのでしょうか。この様なしっかりした組織は現役諸君にしてみれば、非常に頼りがいのある組織に違い有りません。

資金援助面で見れば、関東甲信越大会が千葉で行なわれた1993年の前年に15万円を捻出したのが最初で、毎年徐々にその金額を増やしながら2000年には35万円を援助しました。2001年からは活動報告援助金を含め毎年50万円をコンスタントに渡す事ができ現在に至っています。当然この資金は皆様からの浄財で賄っているわけですが、このところ数年は入金したものがそのまま現役諸君にわたっているのが現状です。

毎年送られてくる活動報告でもお分かりでしょうが、選手レベルは私の現役時代には考えられないレベルになり、全国公立、学生選手権、日本選手権と言ったメジャーな大会へも数多くの選手が出場しています。そのような選手も含め部員一丸となって練習している姿は本来の「千葉大学水泳部」の伝統であり、我々葉泳会でも暖かく見守ってあげたい状況があります。練習計画の中で選手強化するには冬期間の水上練習も必要であり、そのプール借用料もかかりますし、遠征費、登録費、エントリー費、等々学生の負担もほかに大きくなっています。できればもう少し上乗せをしてあげたいのですが、それには毎年およそ100人の方々から寄せられる浄財を150人、200人と増やしていく事が必須です。

今後の課題としては、組織の特徴である親子3世代に亘る会員構成を生かしながらの相互親睦を図り、会員にとって魅力ある葉泳会にしていく事が必要だと考えます。具体的に今、何をどうしたら良いのか分かりませんが、「葉泳会員で良かった」と言ってくれる会員を1人でも多く増やして行くことがそのスタートです。また、葉泳会予備軍である現役諸君にしてみれば、就職氷河期と言われている昨今、豊富な人生経験を生かしての有効なアドバイスをしてあげられれば、彼らは「葉泳会員になりたい」と思うでしょうし、この様な地道な「水の輪」を広げて行きましょう。



水泳部近況報告

水泳部主将 工学部3年 小山哲迪

今年は男子3名、女子6名の新入部員がチームに加わり、総勢28名で活動しています。部員全員の仲が良く、人数が増えたことで活気があり、非常に良い雰囲気の中で練習が出来ていると思います。

私たちは去年の9月から「冬季全員ベスト」「全国公男女団体権獲得」「関甲信男女優勝」という3つの目標を掲げています。水泳は個人スポーツに見られがちですが、これらのチーム目標を達成するためには全員の心を一つにすることが必要不可欠だと思い、「和をもって全力を尽くす」というスローガンのもとで、活動しています。

6月19日、20日に平塚総合体育館温水プールにて東部地区国公立大学選手権水泳競技大会が開かれました。この大会は私たちの目標である全国公の団体権獲得をかけた大会であり、部員全員が強い気持ちを持って臨むことができました。結果は女子2位、男子5位で、今年から男女ともに5位までに団体権が与えられるようになったこともあり、念願の全国公男女団体権獲得を達成することができました。チーム全員の応援や、当日来てくださった葉泳会の方々の応援が、選手に勇気と力を与えてくれたことがこの結果につながったのだと思います。しかし、まだ夏は始まったばかりです。この結果に満足することなくチームみんなでさらに上を目指して頑張ります。

今年度の大会は

8月3～5日 第83回関東学生選手権水泳競技大会/東京辰巳国際水泳場

8月9、10日 第57回全国国公立大学選手権水泳競技会/長野運動公園水泳場

8月18、19日 第59回関東甲信越大学体育大会/ダイエープロビスフェニックスプール

9月3～5日 第86回日本学生選手権水泳競技大会/東京辰巳国際水泳場

となっています。今年も全国公ではリレー、個人共に決勝進出、関甲信では女子は5連覇、男子は優勝を目指しています。簡単な目標ではありませんが、みんなで力を合わせれば絶対出来ると信じてこれからも努力を重ねていきたいと思っています。お忙しいとは思いますが、ぜひとも大会会場に足を運んでいただき、観戦していただければ部員の励みにもなりますので宜しくお願いします。

最後になりますが、現役部員が良い環境で練習でき、部活を楽しめるのは、葉泳会の皆様の支援があるからです。感謝しています。8月の葉泳会戦では、感謝の気持ちや私たちの成長した姿、また現役部員のパワーをお見せできればと思います。これからもご支援宜しくお願いします。

☆,., .:*:.!. .★.~*:, .☆. 東部国公立応援記 ,, .:*:.!☆,., .:*:.!. .★.~*:,

(2010年6月20日 平塚総合体育館温水プール)

今年は多くの葉泳会会員が応援に駆けつけました。



葉泳会応援チーム



男女とも笑顔で全国国公立に団体出場

☆,., .:*:.!. .★.~*:, .☆. 千葉大新記録記念品の贈呈 ,, .:*:.!☆,., .:*:.!. .★.~*:,

昨年の総会で紹介したように、09年のシーズンから、千葉大新記録を出した部員(リレー種目を除く)に葉泳会から記念品を渡すことにしました。09年シーズンは11種目で千葉大新記録が生まれ、新記録を出した4人に記念品を贈呈しました。なお、記念品は、名前・タイム・記録日を刻印したクリスタルグラスです。小山君は5つ、河島さんは3つ、松浦さんは2つ、和家さんは1つの受賞です。受賞されたみなさん、おめでとう。

小山哲迪	200mFr	1' 56'' 7
	400mFr	4' 08'' 4
	800mFr	9' 00'' 3
	200mIM	2' 14'' 5
	400mIM	4' 46'' 6
和家有希	800mFr	10' 01'' 7
河島ひとみ	50mBa	29' 2
	100mBa	1' 03'' 7
	50mFly	30' 1
松浦由布子	50mBr	37' 0
	100mBr	1' 17'' 4



記念品のクリスタルグラス



贈呈式の様子(2010年3月)

☆,., .:*:.!. .★.~*:, .☆. ,, 役員会だより ,, .:*:.!☆,., .:*:.!. .★.~*:,

今年の役員会は、5月30日(日)に錦糸町で開催しました。昨年は、会費の額を2千円から3千円とし、送金方法も新たに郵便局からの振込を可能としましたが、役員会ではその効果がどの程度であったのかが大きな話題となりました。結果として、会費収入は銀行経由が約31万円、郵便局経由が約39万円で、昨年度に比べおおよそ20万円の収入増となりました。今後はこの成果が一過性でなく、持続させることが重要な課題となります。葉泳会の皆さん、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。なお、増額分の一部は、臨時の支援金として現役に渡すことにしました。

役員会で議論したもうひとつの話題は、水泳部の草創期を作り、長い間葉泳会を支えて頂いた諸先輩方の会費免除制度の創設です。会費免除については、これまで何度も役員会で話題となりましたが、収入難などの面からいずれも見送られてきました。しかしながら昨年の会費改正や郵便局振込の実施により、今後いくらかの収入増が見込まれるようになりましたので、卒業後48年が経過した会員(70歳以上を想定)については会費免除とすることにしました。会費の変更をするには規約の改正が必要ですので、今年の総会で提案することになります。会費免除とは言っても、ご寄付はいつでもお受けさせていただきますので、サイフの重い先輩諸氏には引き続き支援の程をよろしくお願い申し上げます。

☆、。・*:。!。・★:~:,。☆。 会員だより ,,。*:。"☆、。・*:。!。・★:~:,

(昨年の総会出欠葉書から転載)

○千葉大卒業以来50年となります。その間、ずっと活動報告を送って下さった後輩の皆さまに感謝申し上げます。当時は園芸学部のプールで遊んでいてスカウトされ入部し、泳げる程度でしたが体力づくりと自信になりました。現在72歳、青春を思い起こし、再びプールに通いたいと思います。ご活躍をお祈りいたします。(1960年卒 小泉)

○70歳を前にして、スポーツジムにてプールと共に遊んでいます。(1965年卒 笠原)

○この4月より、大学院工学研究科デザイン専攻で客員教授に就任、月に2回程度、千葉大にきています。院生・学部4年生14人のゼミをみっていますが、そろそろ恩返しの時期ということでしょう。(1969年卒 御園)

○シクラメン栽培をしています。涼しくなると一層成長し出荷となります。半農半画、第二の人生も身につけてきました。水泳部諸氏の記録のすばらしさには驚くばかりです。(1972年卒 加藤)

○全く水に入らない生活で、ちょっと健康も気になっていきます。(体型も…) 現役の皆さんの活躍をみて本当に感心するばかりです。両立するのは大変ですが、頑張ってください。(1977年卒 高橋)

○腰痛改善のため、昨年から久しぶりに水泳を始めました。最初は練習についていけませんでした。今ではオープンウォーター、マスターズに出場しています。(1981年卒 埴生)

○体調は落ち着いており、今でもたまに水泳の指導や競技役員等をしてながら、マスターズの大会に出ています。(1994年卒 伊東)

○今年の全国公が北海道だと知り、嬉しくなって車を走らせ(3h)見に行きました。現役の学生たちが懸命に泳ぎ、応援している姿を見てとても懐かしく感じました。(2001年卒 工藤)

☆、。・*:。!。・★:~:,。☆。 ,, お知らせ ,,。*:。"☆、。・*:。!。・★:~:,

◆住所不明者 (アンダーラインは新規不明者)

1964:佐藤幹雄・安原住哉 1966:田中耕一 1967:中島健二
1969:川辺雅哉 1976:岡本辰雄・田中かほる・小松春美
1979:目沢博 1980:水野幸子・関根裕司・三浦博・梅山広
1984:石山勝 1985:伊関伸一 1987:加藤清一
1988:岩井英明・加藤由紀子 1989:大森恵子
1990:小川直子・野沢涉 1991:松村健二・鳥山勲・尾上健二
1992:池田明・鈴木康之・竹沢祥子 1993:千葉雅子・福井健吾
1996:清水健司 1998:関恵美・西川晶子・長岡洋之助
2001:小沼朋浩・吉谷地裕 2003:下倉雪絵・田中景子・富樫宣明
2004:志村祐介 2006:畦地洋輔・佐藤宏樹 2007:半田義智

☆住所不明者の情報を下記事務局までお知らせ下さい。

◆葉泳会組織 (2011年の総会まで)

会長 森田恒世
kaichou@youeikai.com
副会長 鷹野忠洋
掘理津子
理事長 鈴木正雄
(事務局) jimukyoku@youeikai.com
副理事長 原田文明
飯沼卓也
会計 品川史彦
園田由紀子

◆水泳部連絡先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学体育会水泳部
http://www012.upp.so-net.ne.jp/chiba-univ_swim/
E-mail: chiba_u_swim@yahoo.co.jp

◆会費納入のお願い

ミニ通信でもすでにお伝えしているように、会費の納入をご案内しています。会費の標準額は3,000円とさせていただいていますが、各自のふところ事情を考慮して、増減していただいて結構です。

送金にあたっては、現役から送られてきた活動報告代を含めておねがいします。

1 納入額	
会費	3,000円以上(目安)
活動報告代	1,000円
合計	4,000円

2 納入先

(1) 銀行振込の場合

受取人 千葉大学葉泳会
預金番号 千葉興業銀行 千葉支店
普通預金 0187411

(2) 郵便局の振替口座の場合(ゆうちょ銀行)

受取人 千葉大学葉泳会
口座番号 00120-0-585841

(3) 現金書留の場合

品川史彦 宛

《編集後記》

関東地方は梅雨明けし、夏の日差しとなりました。今回は記事が盛りだくさんで、後記を書く欄がありません。残念!
葉泳会会員の皆さん、葉泳会戦でお会いしましょう。